

ハンドボール No.44

Japan
Handball
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 県協会

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 男子
- 女子

試合番号 **山鹿-男36**

年月日 **2019年8月6日(火)**
大会名 **令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

公式記録用紙

A		市川高等学校						興南高等学校						B	
都道府県		市町村		会場		回戦		都道府県		市町村		会場		回戦	
熊本県		山鹿市		山鹿市総合体育館		3回戦		熊本県		山鹿市		山鹿市総合体育館		3回戦	
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70- リフト	A	B	
	10	14	20	34											
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数				
	2/2	1	2	3	1	2	3	2/2							
		2552	1002			2938									

No.	市川高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	興南高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	新里 大介							1	西原 雄聖						
2 C	根本 光太郎	9		1				2	大城 佑吏	6					
3	アシュール 亜寿治	3	1	1				3	田中 康太郎	3					
4	上岡 彪徳	2						4	楚南 和輝						
5	島村 大智							5	親泊 寛粋	1					
6	佐々木 健太							6	池間 飛勇	8	1				
7	小池 大智	3		1				7 C	伊禮 雅太	7					
8	渡邊 桂也	3	1					8	平田 玲	3					
9	高橋 飛路							9	前里 蓮允	2					
10	高橋 周人							10	新垣 宏太			1			
11	五味 陽佑							11	新里 正逐						
12	大島 永聖							12	東江 大洋						
13	鴻巣 開輝							13	瑞慶山 充貴	1					
14	金田 昇							14	伊禮 颯雅	3					
役員A	杉浦 嘉彦							役員A	黒島 宣昭						
役員B	釜谷 泉							役員B	照屋 喜隆						
役員C	小嶋 悠斗							役員C	金城 晴弥						
役員D								役員D							

A	杉浦 嘉彦	チーム役員A署名	黒島 宣昭	B
---	-------	----------	-------	---

レフェリー	畑中 寛之	梅木 信男	畑中 寛之	梅木 信男
TD	西浦 伸一	永守 浩之	西浦 伸一	永守 浩之
MO	比留間 康		比留間 康	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No.46

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 6日 火曜
会場	山鹿市総合体育館
種別	男子
回戦	3回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		市川	20	10-14	34
			後半		
			10-20		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	市川のスローオフで試合が始まり、興南は低めの3-2-1DFで市川にプレッシャーをかけミス誘う。興南は相手のミスから3番田仲の速攻で1点目を決める。すかさず市川も足の動いたDFでミスを誘い4番上岡の速攻で巻き返す。前半10分過ぎ興南はGK西原の好セーブから流れを作り6番池間、7番伊禮のカットインなど4連取で7-3とする。対する市川は、8番渡邊のミドルシュート、カットインについていく展開となった。前半20分過ぎ興南7番伊禮の力強いカットインで市川7番小池を退場に誘う。市川は、退場中も粘り点差は3点差のままだったが、終了間際興南のスカイプレーで2番大城が決め14-10の興南リードで前半を終える。
	後半	後半立ち上がり両チーム1人ずつ退場が出て点を取り合う展開になったが、6分過ぎから興南8番平田のサイドシュートや速攻、7番伊禮のカットインの3連続得点で差を8点差に離す。たまたま市川は10分過ぎにタイムアウトを取り、体勢を立て直す。タイムアウト明け市川2番根本がフリースローを押し込み得点を挙げるが、興南の勢いは衰えず、13分過ぎから8連続得点で15点差をつける。興南GK西原は終始安定したキーピングを魅せ市川のシュートをことごとく封じた。市川2番根本が9得点の活躍をみせるが興南の勢いは止めれず34-20で興南が勝利した。

記入者	松本 悠汰
-----	-------